

郊外団地
の再生

左近山団地パークフェスティバルを6月18日(日)に開催！ ～広場活用による団地再生の取組み～

旭区左近山団地中央地区においては、多くの団地が直面している高齢化、老朽化、コミュニティの希薄化等の課題に対応するため、市の支援事業を活用し、平成25年度から団地再生の取組を行ってきました。これにより、“住棟の建替えや増改築によらない団地の魅力向上”を将来像として共有し、地域の活性化、多世代の交流促進が図れる場の整備を目的に広場の改修をすすめてきました。

このたび、広場改修が終了したので、お披露目として **平成29年6月18日(日)にパークフェスティバルが開催**されます。

このフェスティバルを機に、広場を活用してさらなる魅力向上の取組をすすめていきます。

広場の
特徴

- 広場整備により、団地の魅力向上を図る
- 住民主権による団地の再生に向けたコンペを実施【主催：団地管理組合】(H28.1.24)
- 最優秀提案をもとに広場の整備を検討(周辺の小中学校参加による、広場の活用検討・ベンチ等広場内設備作成等のソフト・ハード両面からのワークショップを実施)



【イベント内容】

- 1 日時 平成29年6月18日(日) 10:00-17:00 (小雨決行・大雨中止)
- 2 場所 左近山団地中央地区第3集会所前(横浜市旭区左近山157-30)
(相鉄二俣川駅乗車「左近山第二」バス停車 徒歩3分)
- 3 内容 団地内ピクニックや縁台ゲーム、ワークショップなど新しい広場を楽しむ催し、広場ネーミングイベント
- 4 主催 左近山団地中央地区住宅管理組合
共催 株式会社 都市環境研究所、株式会社 スタジオゲンクマガイ
後援 横浜市住宅供給公社、横浜市建築局
- 5 問合せ先 左近山団地中央地区住宅管理組合(担当 矢代)
(横浜市旭区左近山157-30、045-351-7548)
- 6 取材対応 実行委員会事務局(ステージ横にテント設置)

1 左近山団地の概要

左近山団地は、1967年（昭和42年）に、当時の日本住宅公団（現UR都市機構）により建設が開始され、50年が経過した団地です。UR賃貸住宅及び分譲住宅からなり、全体戸数は約4,800戸、人口は約9,700人（平成22年国勢調査）です。

団地は建物の老朽化と居住者の高齢化が進行するとともに子育て世代の転入が停滞しており、近年には団地内の3つの小学校が統合され、中央地区に隣接する「左近山小学校」として新たにスタートしたところ です。

【団地の構成】

<分譲住宅>

124棟 2,695戸（内、中央地区 62棟 1,300戸）

<賃貸住宅>


76棟 2,104戸（平成22年国勢調査）

【団地内の管理組合】

左近山団地二街区住宅管理組合、左近山二期団地管理組合、左近山団地中央地区住宅管理組合、左近山市沢住宅管理組合、

2 これまでの取組

平成25年度から検討を開始した団地再生プロジェクト第1期工事（広場整備）については、以下の経緯を経て、横浜市及び横浜市が派遣したコーディネーターによる支援のもと、平成28年度に広場の工事を着工しました。

平成25年度	団地再生支援事業を活用し、左近山団地の現状や課題の検討開始、「環境整備」と「空き家対策」を今後の重要な課題として住民自らが取組を始める。
平成26年度	『花と緑の左近山アクションプラン』を策定、広場改修による団地再生の道を選択。
平成27年度	10月 市内初！住民主権による団地再生コンペ 開催 1月 最優秀賞 株式会社スタジオゲンクマガイ『左近山団地パークプロジェクト』決定
平成28年度	4月 中央地区住民を対象として、最優秀賞受賞のスタジオゲンクマガイによるプラン説明（住民80名参加） 7月 左近山小6年生も参加した第1弾ワークショップ「この広場で何をしよう」実施 8月 左近山中学生も参加した第2弾ワークショップ「どうやって広場を使う？」実施 12月 ベンチ作りワークショップ実施 2月 左近山中央地区住民向け全体説明 3月 左近山小学生が自ら作ったベンチの贈呈式  <左近山小でのベンチづくりワークショップの様子（12月3日）>

Facebook 「左近山団地パークフェスティバル」で検索してください。

また、これまでの取組は、以下URLをご参照ください。

<http://www.yokohama-kousya.or.jp/news/detail/336>

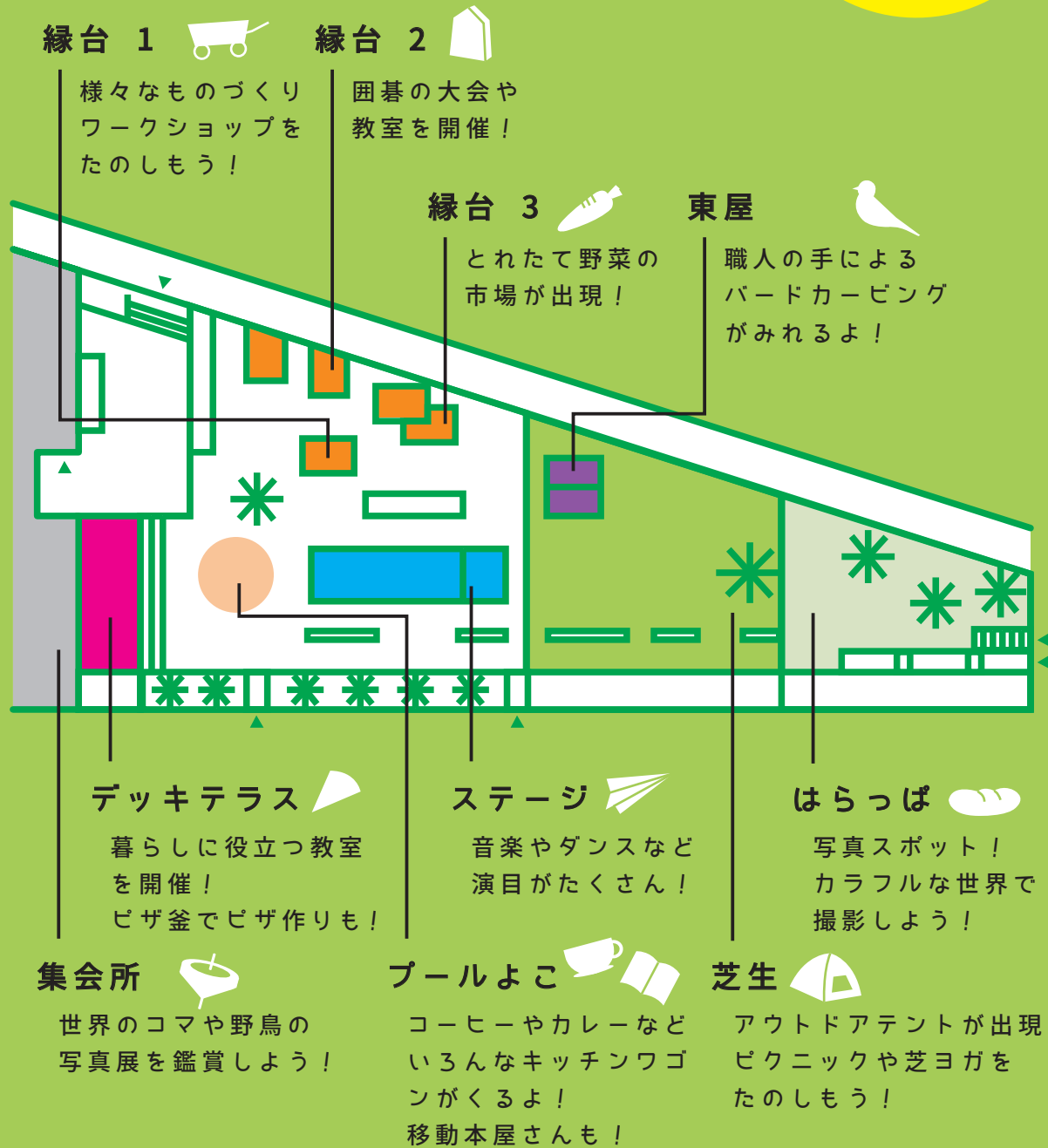
お問合せ先

建築局住宅部住宅再生担当課長 鈴木 陽子 電話 045-671-4543

【次頁あり】

会場マップ

10のゾーンで
様々なイベントが
行われます!



※内容は変更することがあります。

左近山 団地パーク フェスティバル

あたらしい広場で「遊び」をたのしもう!
2017.06.18 日 10:00-17:00
(小雨決行・大雨中止)
 左近山団地中央地区第3集会所前広場

左近山まるごと公園化プロジェクトの第一弾として、
 あれもこれもできる、みんなの「あたらしい広場」が完成しました。
 ステージでコンサートができる、芝生でピクニックやヨガができる、
 昔あそびができる、ものづくりができる、ピザ釜でピザが焼ける!
 みんなのワクワクが詰まった、たのしい広場です。
 このあたらしい広場をお披露目するフェスティバルを行います!
 あたらしい広場で、たのしい1日を過ごしてみませんか?

アクセス情報

- 相鉄本線「二俣川」駅
または、JR「東戸塚」駅下車
- 相鉄バス
「左近山第二」バス停
約15-20分、徒歩3分

●お問い合わせ先

ADDRESS: 横浜市旭区左近山157-30
**左近山団地
中央地区
住宅管理組合**
 TEL: 045-351-7548
 平日:9~17時 土曜:9~12時
 担当:矢代(やし)ろ
 (携帯:090-3597-6798)

●主催・後援

左近山団地中央地区住宅管理組合 横浜市住宅供給公社
 スタジオゲンクマガイ 横浜市建築局
 都市環境研究所

●協賛

有限会社 明興電気設備
 (協賛及びステージ関連へのご協力)
 詳しい内容は左近山団地パークプロジェクトの
 Facebookページをご覧ください!

イベントスケジュール		10 時	11 時	12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時		
ゾーン											
ステージ		オープニング セレモニー 和太鼓(音や)	トークイベント (コンペ審査員)	バンド演奏 (T-image)	コーラス (左近山 エコー)	ハーモニ カ(旭16ハ ーモニカ)	HIP HOP (MIOダンス スクール)	フラダンス (ブルメリア)	バンド演奏 (左近中 勝亦氏による セッション)	バロック ダンス (ル・タン・ セ・ラ・ダンス)	広場の 名前 結果発表
		ゆるスポーツ (一般社団法人世界ゆるスポーツ協会)									
縁台	縁台1	野点-のだて-(暢和会)									
	縁台1横	サコモビづくり(横浜国立大学)、木工クラフト(どろんこっばくらぶ)、 ハンモックづくり(里山ハンモック) ※体験は随時受付、販売・展示あり									
	縁台2	囲碁名人戦- 準決勝 (小高囲碁クラブ)		初心者囲碁教室 (チーム石音)					囲碁名人戦- 決勝 (小高囲碁クラブ)		
	縁台3	農家の野菜市(旭区農家八ッ橋さん、ヨコハマベジメイトプロジェクト)									
	花壇	花たんづくりワークショップ(伊神さん)					草木染め教室(どろんこクラブ) ※計2回開催				
プールよこ		防災クッキング(どろんこクラブ&KOKOPELLI+)									
		キッチンカー(野毛山カレー)・サンドイッチ&ドリンク(SOL'S COFEE)・コーヒーワゴン(モトヤコーヒー)・移動式本屋(BOOK TRUCK)									
集会所前		収納講座 (WHAIS)	模型づくり(午前の部) (オンデザイン)		リノベ講座 (WHAIS)	模型づくり(午後の部) (オンデザイン)					
		撮影会 & 写真教室 (ナチュラルフォト横浜)									
		ピザづくりワークショップ(地域のママ)、五感を使ってザリガニを知ろうワークショップ(2時間、どろんこクラブ&KOKOPELLI+)									
芝生	芝生	芝ヨガ (mumuca yoga)		練功十八会 (中国体操教室)	ランチタイム(自由利用)						
		スラッグライン(SORAクラブ)、デイキャンプ(ハマのトウダイ)、ピクニック(自由利用)、日本茶ワゴン(WHAIS)									
	東屋	伝統あそびコーナー(輪投げ大会、バードカービング、コマまわし)、広場の名前投票									
はらっぱ		飲食ブース お弁当&パン販売(ラトリエビルド)、焼き菓子販売(レディーバード)、古布ティビ(テント)、羽かんむりワークショップ									
集会所		相続相談会、野鳥の写真展、世界のコマ展、空き家部会活動展、休憩スペース									

閉会の
あいさつ
撤収

※大雨でフェスティバル中止の場合、野点(暢和会)と焼き菓子販売(レディーバード)は第3集会所内で行いますのでご希望の方はお越しください。

※内容は変更することがあります。